

大垣市図書館だより 平成29年 11月号

<http://www.ocpl.ogaki.gifu.jp>

〒503-0911 大垣市室本町5-51



わたり鳥^{どり}

鈴木まもる / 作・絵



「わたり鳥」鈴木まもる / 作・絵 童心社

図書館で暮らしを創ろう



make your Life & our Culture !

霜月の本



大垣市図書館では、各館・各フロアで、季節に応じたミニ・ブックフェアを開催しています。
ここでは、それぞれのフェアのなかでも、とくにおすすめの本をご紹介します。

生活情報コーナー（1階）



●冬のぼかぼか作戦
安心のペットボトル温灸
492.75/ワカ
若林理砂/著
夜間飛行



●家庭菜園特集
カリンのチカラ
625.23/エヌ
NHK出版/編
NHK出版

家族の暮らし応援コーナー（1階）



●WOMAN～私らしく～
運命は、きっと変えられるよ
159/ウサ
宇佐美百合子/著
幻冬舎

一般閲覧室（2階）



●文庫・ノベルズ「森村誠一」
虹の生涯 上下
N913.6/モリ
森村誠一/著
中央公論新社



一般閲覧室（2階）



●今月の作家「逢坂剛」
よみがえる百舌
913.6/オウ
逢坂剛/著
集英社



●年賀状
犬を描く
724.1/年賀
水墨画塾編集部/編
誠文堂新光社

YAコーナー（2階）



●今月のおすすめ本
「お仕事小説」
声のお仕事
913.6/カワ
川端裕人/著
文藝春秋

歴史展示コーナー（2階）



●花と争乱の室町
南北朝動乱
210.45/ミズ
水野大樹/著
実業之日本社

※当コーナーは大垣市立図書館2階一般閲覧室にて紹介中です。



★最新作★
風と共にゆとりぬ
914.6/アサ
朝井リョウ/著
文藝春秋

このコーナーでは、大垣にゆかりのある作家について紹介していきます。

今月は…**朝井リョウさん**
1989年、岐阜県垂井町生まれ。岐阜県立大垣北高校出身の小説家。
2009年、早稲田大学在学中に『桐島、部活やめるってよ』で第22回小説すばる新人賞を受賞しデビューした。2013年、『何者』で第148回直木賞受賞。『世界地図の下書き』で、第29回坪田譲治文学賞受賞。大学在学中に作家デビューしたが、卒業後は就職活動を行って会社員となり、2015年まで兼業作家であった。『何者』は営業の新社員として仕事をしながら、通勤前と帰宅後に執筆した作品。）

ふるやと大垣コーナー



市川里美さんが講演されました♪



10/21(土)、大垣市出身、フランス在住の絵本作家、市川里美さんが来館されました。昨年の秋から今年の夏にかけて訪れた、インド・ニューカレドニア・グアテマラ・プエルトリコ・コモール島・モロッコ・キルギスタンへの旅についてのスケッチ画を見せていただきながら、お話を聞くことができました。また午後には、サイン会や人形づくりが行われたり、児童室で市川里美さんの絵本の読み聞かせもしていただき、多くの方に楽しんでいただきました♪



職場体験レポート！ Part 2

大垣市立図書館で今秋も中学生の職場体験が行われました。本の配架や書棚の整理実習・おすすめ本をさがしてその紹介カードをかく作業・絵本の読み聞かせの練習などを体験していただきました。

このような本を紹介してくれました♪



そして誰もいなくなった
C933.7/クリ
アガサ・クリスティー/著
早川書房

君には犯人が分かるか！？

オーエンと名乗るなぞの人物に招待された年齢も職業もばらばらの10人の男女が孤島の邸宅に集まったとき、おそるべき殺人ゲームの幕が開いた。一人、また一人…客たちが次々と犠牲となってゆく。最後に生き残るのは…？



よるの美容院
913.6/イチ
市川朔久子/著
講談社

とても感動するお話です。
ぜひ読んでみてください！

月曜日の夜、美容院の暗い店内に、あまいシャンプーの香りが立ちのぼる。シャンプーのやわらかな指先に、心を閉ざしていたまゆ子の心が、ふつくとやさしくほかれていく…。言葉を失った少女の再生を丁寧な筆致で描く。



大垣に伝わるむかしばなし⑱

『時の太鼓』

どどんどん、どどんどん

「お天気よければ大垣様の時の太鼓の音のよさ」「明日はお天気、大垣様の時の太鼓の音のよさ」

このような歌にうたわれ、城下町大垣の人々に親しまれていた『時の太鼓』は、江戸時代、俵町の柳口門外(現在の俵町薬木広場辺り)の櫓の上であり、毎日打ち鳴らされ、時間を知らせていました。

太鼓は三つあり、櫓の一番上に置かれており、そのうち桑胴の太鼓が一番大きくて有名でした。この太鼓を打って、時を知らせる者を時守と呼び、二人交替で勤めました。もし時刻を間違えると、扶持米(お給料)が止められ、謹慎を命じられるほど厳しかったことから、重要なお役目であったことがわかります。明治になり、大垣藩がなくなり、大垣城が国の所有となったので、『時の太鼓』は願い出により大垣公園西の太神宮に寄進されました。境内に櫓が建てられ、従来通り、一時間ごとに太鼓が打ち鳴らされたといわれます。

出典：『大垣むかし話100話』

大垣市企画広報課・編

清水進著『大垣城の歴史』

大垣市文化財保護協会・編

『大垣むかし話100話』『大垣城の歴史』は大垣市電子図書館でも読むことができます。

所蔵品展

大垣のまちなみ回顧展

- 10月1日(日)～11月27日(月)
- 3階郷土資料室 展示コーナー

今回の展示では、3つの時代に分けて当館蔵の古写真や絵葉書などをもとに、往時の大垣のまちなみの様子を紹介します。



郭町通り(大正初期)



船町港(昭和初期)

おはなし会

乳幼児のためのおはなし会「おひざでだっこ」

- 大垣 毎月第1土曜日・毎週水曜日 10:30～11:00
- 上石津 毎週金曜日 10:30～11:00
- 墨俣 毎週金曜日 10:30～11:00



おはなしの時間

- 大垣 毎週土・日曜日 14:00～14:30
- 上石津 毎月第2・4土曜日 14:00～14:30
- 墨俣 毎月第2・4土曜日 14:00～14:30



日	月	火	水	木	金	土
10/29	10/30 休) 墨俣	10/31 休) 大垣/上石津	1	2	3 文化の日	4
5	6 休) 大垣/上石津/墨俣	7 休) 大垣/上石津/墨俣	8	9	10	11 大垣 語りの時間 10:30～ ふるさと文学講座 13:30～
12	13 休) 墨俣	14 休) 大垣/上石津	15	16	17 大垣 ふるさと 古文書講座 10:00～	18 大垣 古典文学講座 13:30～ おりがみの時間 14:30～
19	20 休) 墨俣	21 休) 大垣/上石津	22	23 勤労感謝の日	24 休) 大垣/上石津/墨俣	25 墨俣 おはなし会 10:30～ 大垣 ふるさと文学講座 13:30～
26 大垣 大垣市読書講演会 「鈴木まもる」 14:00～	27 休) 墨俣	28 休) 大垣/上石津	29	30 大垣 読み聞かせ ボランティア講座 9:30～	12/1	12/2

電話自動音声応答サービス 78-0070

大垣市立図書館 78-2622 上石津図書館 45-3118 墨俣図書館 62-3900



<http://www.ocpl.ogaki.gifu.jp>